

## 1 指導概要

教科		科目		
保健		保健Ⅱ	単位数：1単位	
指導目標：保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。				
(1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。				
(2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。				
(3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。				
メディア視聴	なし		教科書	大修館書店「新編高等保健体育」
スクーリング	1 単位時間×1 回	合格時間数 1 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用
レポート	全 1 回	合格枚数 3 枚	副教材	なし
回	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	ライフステージと健康 性意識と性行動の選択 妊娠・出産と健康 避妊法と人工妊娠中絶 中高年期と健康	第 1 回 (9/9)	第 1 回	・妊娠、出産の過程を理解する。 ・胎児の健康的な成長のためには母体の状態が大きく影響を与えることを理解させ、その時期の生活習慣について例を挙げて説明する。 ・妊娠中や出産直後に女性はマタニティーブルーや産後うつになる恐れを理解させ、その支援について考える。 ・高校生の時期から妊娠、出産、育児といった結婚に起こる様々なできごとに備える。
2	働くことと健康 労働災害と健康 ごみの処理と上下水道の整備	第 3 回 (10/7)		・良好な生活習慣、良好な人間関係について考えを深める。 ・働くことの意義は経済的な側面だけでなく、生きがいや自己実現といった健康につながるものであると同時にストレスによる健康問題に影響することを理解させ、社会人になる準備を考える。
3	食品の安全性 食品衛生にかかわる活動 保健サービスとその活用 医薬品の制度とその活用 さまざまな保険活動や社会的対策 健康に関する環境づくりと社会参加	第 3 回 最終提出日： (11/11) 提出予備： (12/9)		

## 2 評価の観点

知識・技能	テストの結果で評価します。
思考・判断・表現	レポートの最終問題で評価します。
主体的に学習に取り組む態度	スクーリング時に取り組む姿勢や、成果物で判断します。 ※メディア視聴の成果もこの観点で評価します。

### 3 評価の方法

上記の観点に基づき、年度末に5段階で評価を出します。

【知識・技能】テスト結果(7割)

【思考・判断・表現】レポート最終問題(2割)

【主体的な態度】スクーリングの時の成果物(1割)

### 4 担当者からのメッセージ

保健IIでは、スクーリングへの出席(取り組む姿勢)、レポートの提出(レポートの内容)、試験結果を総合的に判断し、評価します。健康を支える環境づくりに関わる情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、結婚生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考えていく訓練をします。教科書を読み、各回の範囲を予習し、レポートをできるだけ完成させた上で面接指導にのぞむことを推奨します。